



J-BesPra SIP

Japan Best Practice Society
for Infection control and Prevention

感染管理 ベストプラクティス

～実践現場の最善策をめざして～

災害時のベストプラ事例集

編 著：J感染制御ネットワーク東北ベストプラクティス部会

2013年3月1日 発行

2024年1月10日 最終確認

一般社団法人感染管理ベストプラクティス研究会

令和6年能登半島地震へのお見舞い

この度の令和6年能登半島地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆様やご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。現在も非常に厳しい生活が続いているかと思いますが、一日も早い復旧と復興をお祈り申し上げます。

さて、本事例集は2011年の東日本大震災で被災された感染制御を専門とされる看護師(ICN)を中心に、その経験をもとに将来発生する可能性のある自然災害時の感染対策の対応事例をまとめたものです。施設毎に対応を整理することはできておりませんが、それぞれの医療施設、介護施設、避難所等ですこしでもお役に立てるところがあれば幸いです。

2024年1月12日
一般社団法人感染管理ベストプラクティス研究会
代表理事 藤田直久

注) 本事例集は2011年3月11日発生した東日本大震災で被災された東北地方の方々を中心に2013年に作成されたものです。今回一般社団法人感染管理ベストプラクティス研究会では、迅速性を優先し、内容に大きな変更はしておりません。また災害の状況も異なることが予想されるため現状と合わない部分もあるかと思いますが、ご了承ください。

- 本研究会は、「医療施設・介護施設・在宅等における医療関連感染を最小限にし、経済的負担を最小限にするための実践的な改善プログラムの開発研究と教育普及を図ることを目的とし、その成果を医療・介護従事者等に還元し、現場の改善を支援し、ひいては国民の健康と安全に寄与すること」を目的として2023年1月26日に設立されました。



<https://bespra-ipc.or.jp/>